

平成29年3月21日
日本潜水協会
日本埋立浚渫協会
岩手県立種市高等学校
洋野町
岩手県
東北地方整備局

全国ではじめて潜水土等の担い手の確保・育成に係る 連携・協力協定を締結します

～種市高校、洋野町（岩手県）をはじめとした関係6者の連携強化～

岩手県立種市高等学校、洋野町、岩手県、東北地方整備局港湾空港部、一般社団法人日本埋立浚渫協会東北支部及び一般社団法人日本潜水協会は、これまで必要に応じて個別に対応してきた取り組みを、関係6者が一体となって、より組織的かつ継続的に連携・協力できる体制をとることに合意し、協定を締結します。

つきましては、下記の通り締結式およびぶら下がり取材、協定に基づく連絡調整会議準備会を行いますのでお知らせします。

【開催概要】

(締結式・記者会見)

◆日時：平成29年3月23日（木） 14：00～15：00
(受付・開場は13：45から)

◆場所：洋野町役場 種市庁舎 3F庁議室
(岩手県九戸郡洋野町種市23-27)

※1F総合案内カウンターにて受付を済ませ、会場までお越しください。

◆内容：別紙の通り

◆報道席：報道関係者の席を用意しております。(公開)
締結式後、ぶら下がり取材の時間を設けております。

(連絡調整会議準備会)

◆日時：平成29年3月23日（木） 15：00～15：45

◆場所：洋野町役場 種市庁舎 3F庁議室
(岩手県九戸郡洋野町種市23-27)

◆内容：別紙の通り

◆報道席：会議については傍聴不可、カメラ撮りは冒頭のみ可能です。

【背景】

建設業界における担い手不足、後継者難はいまや深刻な問題となっており、潜水業界においても例外ではありません。港湾、海岸、海上空港、さらには海洋開発に関する公共工事には、水中部の潜水作業が不可欠であり、潜水作業を担う人材不足への対応が求められています。

このような状況を踏まえ、港湾潜水技士等の担い手の確保・育成に寄与するとともに、潜水技術の基礎知識の習得や各機関連携したPRを行うなど、港湾整備をはじめとした海洋土木技術の持続的な発展を目的とし、関係6者の協力関係をより推進する包括的連携・協力協定を締結することとしました。

<発表記者会>宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

〔問い合わせ先〕

(協定内容について)

一般社団法人 日本潜水協会 事務局長(代行) 浦辺

電話 03-6858-0103

(会場・受付などについて)

洋野町 教育委員会

電話 0194-65-5920

海洋土木技術の持続的発展と担い手の確保・育成に係る

包括的連携・協力に関する協定書締結式

1. 開催日時 平成29年3月23日（木） 14：00～15：00
（受付・開場は13：45から）
2. 開催場所 洋野町役場 種市庁舎 3F庁議室
岩手県九戸郡洋野町種市23-27
3. 協定締結者
洋野町 町長
岩手県立 種市高等学校 校長
岩手県 教育委員会 教育長
国土交通省 東北地方整備局 港湾空港部 部長
一般社団法人 日本埋立浚渫協会 東北支部 支部長
一般社団法人 日本潜水協会 会長
4. 式次第
 - (1) 開式
 - (2) 趣旨説明
 - (3) 署名
 - (4) 挨拶
 - (5) 閉式

※式後、写真撮影・ぶら下がり取材

海洋土木技術者の担い手の確保・育成に係る連絡調整会議準備会

1. 開催日時 平成29年3月23日（木） 15:00~15:45

2. 開催場所 洋野町役場 種市庁舎 3F庁議室
岩手県九戸郡洋野町種市23-27

3. 出席者

洋野町

岩手県立 種市高等学校

岩手県 教育委員会

国土交通省 東北地方整備局 港湾空港部

一般社団法人 日本埋立浚渫協会 東北支部

一般社団法人 日本潜水協会

4. 議事次第

(1) 開会

(2) 挨拶

・洋野町 町長 水上 信宏

・岩手県立種市高等学校 校長 南館 秀昭

(3) 議事

・連絡調整会議の設立について

(4) 閉会

